



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 那須町「入隊激励会」を実施 ～入隊への決意。新たに・・・！～

自衛隊栃木地方協力本部大田  
原地域事務所（所長 高井一陸  
尉）は、3月10日（月）、家族  
会及び那須町が実施した那須町  
入隊激励会を支援した。

コロナの関係もあり、那須町  
の激励会は5年ぶりの開催にな  
った。また、那須町からの入隊  
予定者自体も2年ぶりというこ  
ともあり、久々の開催に喜ばし  
い雰囲気でも実施された。式典で  
は、平山幸宏那須町長、齋藤則  
人那須町議会議長、佐藤好男那  
須町家族会長及び本部長より激  
励の言葉があり、入隊予定者た  
ちはあらためて入隊への決意を  
固めていた様子であった。

誓いの言葉では入隊に向けた  
熱い思いを言葉にし、「いざと  
いう時には地元で恩返しができ  
るように入隊後頑張っていくた  
い」と語っていた。一緒に会に  
参列されたご家族もご子息の決  
意に対し温かいまなざしを送っ  
ていた。

大田原事務所は「引き続き、  
自治体及び家族会と連携し入隊  
者のフォローにあたっていく」  
と話している。



栃木地本長激励の言葉



平山幸宏那須町長へ誓いの  
言葉を熱く語る入隊予定者



記念撮影の様子

## 高井所長に感謝！ ～事務所一丸で頑張ります。～

3月17日（月）、高井所長は、霞ヶ浦駐屯地に栄転となり、  
「自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸  
尉）は、」で始まる最後の記事となる。

高井一尉は、大田原地域事務所所長として、統率方針「責務  
の完遂」、要望事項「創造・前進」を掲げて、栃木県北部9市  
町を2年間担任し、特に2年目は、「打って出る広報」をモツ  
トーに、人の集まる場所を選定して広報展を30カ所、市街地  
広報を30ヶ所、広報展でのアンケート取得数350件を行う  
など、事務所長として所員を引っ張り、募集活動に励んだ。  
また、中学校での防災教育を推進して3校を新規開拓すると  
ともに、特に投稿記事においては、75件の投稿をするなど自  
衛隊内外にPRの大切さを教え  
てくれたほか、常々「ティッシ  
ュは、配る物ではなく、話しか  
ける道具」と話していたことが  
印象的であった。そんな高井一  
尉に、「所員一同、感謝してい  
ます」と2年間を振り返り、一  
同熱く語り合った。

大田原地域事務所は、「高井  
一尉に教えてもらった事を活か  
し、今後も、「人と話し」「知っ  
てもらおう機会」を増やし、募集  
広報の強化を図っていく」とし  
ている。



熱い思いのこもった事務所ポスター



感慨深く事務所を見つめる高井所長



別れを惜しむ事務所員